

## 平成28年度成果報告 建設環境課総括

平成26年7月9日発生の「7.9南木曾町豪雨災害」の災害復旧工事を国（多治見砂防国道事務所・木曾森林管理署南木曾支署）、長野県（木曾建設事務所）と連携協力し実施した。

南木曾小学校付近の梨子沢は、土石流発生時の氾濫を防ぐため屈曲した河川線形から直線的な河川線形に改修した。このため、町道梨子沢橋普復旧工事は国（委託事業）で、簡易水道水管橋復旧事業は国県工事と歩調を合わせ実施した。この河川改修により、町道大原線が右岸側に移り、左岸側の旧大原線は小学校梨子沢線（歩道）として認定された。

県道梨子沢橋及び町道大原線・梨子沢橋ともに29.3.31に供用が開始され、3年間の災害復旧工事がほぼ完成した。

3年間で行われた町発注の主な災害復旧工事は、簡易水道分水井沈砂池復旧工事・東町下線復旧工事・島の平橋及び同水管橋復旧工事・細の洞橋及び同水管橋復旧工事・梨子沢橋及び同水管橋復旧工事・県道梨子沢橋水管橋復旧工事である。

### 1. 建設関係

#### （町道関係）

- ・道路維持補修工事では、側溝修繕やポットホール等の小規模な町道補修事業・新町下線側溝修繕事業・本谷線防災事業・神明線修繕事業のほか、新町町裏線・下山線・神戸線の舗装補修工事が行われた。
  - ・道路新設改良工事では、与川線（一部H29へ繰越）・上の原線（一部H29へ繰越）の改良工事を実施した。
  - ・橋梁維持修繕工事では、橋梁点検74橋の点検等行ったほか、新山橋等の調査設計及び尾又橋、三留野大橋、前の畑、くちなし沢1号橋・大洞橋の補修工事（一部H29へ繰越）を実施した。
  - ・除雪対策事業は、一昨年に続き、降雪量が少なかったため除雪費は昨年並みに留まった。
  - ・平成27年度繰越事業では、額付環状線・上の原線の道路改良工事、上の原線の待避所設置に伴う舗装補修工事を実施した。
- 橋梁維持事業では、大水上跨線橋応急修繕工事、くちなし沢2号橋、3号橋の補修工事を実施した。

#### （町河川関係）

- ・町河川整備では、小吹沢・細畑沢・伊勢小屋沢・アンコ沢等の支障木伐採等を実施した。
- ・河川の平成27年度繰越事業では、蛇抜沢の土砂等除去を行った。

#### （災害復旧事業 現年災害）

- ・8月3日豪雨災害、9月23日豪雨災害、9月29日豪雨災害と3回被災し、道路路肩等補修11か所（与川2か所、三留野6箇所、妻籠2か所、蘭1か所）を実施した。

#### （災害復旧事業 過年災害）

- ・梨子沢工事安全協議会へ交通誘導員等の協力を引き続き実施した。
- ・災害の平成27年度繰越事業では、町道梨子沢橋災害復旧工事（国代行）を実施した。

(国・県関係)

- ・木曾川右岸道路整備事業は、県代行事業により引き続き町道川向柳野線改築工事が実施されたほか、一般県道上松南木曾線（戸場地区～大桑村）の調査設計が実施された。
- ・国道 19 号では、神戸視距改良工事の調査設計が実施された。
- ・国道 256 号では、漆畑から清内路トンネル間の道路改良（漆畑拡福）事業のほか、橋梁・舗装補修工事、災害防除交通安全事業等が実施された。
- ・県道では、(主)中津川南木曾線が馬籠峠～下り谷で改良工事が実施されたほか、(主)中津川田立線は県単独事業により大滝川～岐阜県の橋梁詳細設計等が実施された。
- ・直轄砂防事業では、梨子沢第 2 砂防堰堤改築、渡島蛇抜沢砂防堰堤、桜洞砂防堰堤、和合蛇抜沢工事用道路築造工が実施された。また、桂川、地藏沢で調査が行われた。
- ・県砂防事業は、岩戸沢砂防堰堤工事が実施された。

## 2. 住宅関係

- ・中折団地 1 棟 3 戸のユニットバス設置工事を実施した。(H27 年へ繰越事業)
- ・深山団地 2 棟 2 戸のユニットバス設置工事を実施した。
- ・深山団地 4 棟 6 戸、本町団地 1 棟 3 戸のユニットバス設置工事を事業化した。  
(国補正予算による。H29 年へ繰越事業)
- ・住宅リフォーム補助金を 5 戸に交付した。
- ・定住化対策としてリフォーム補助金の見直しを行い、3 世代等世帯等への拡充を図った。  
(一律 5 万円の商品券を上乗せ交付する。平成 29 年 4 月 1 日施行)

## 3. 環境衛生関係

- ・ごみ処理関係では、分別意識の向上に努め、可燃ごみが前年度より 12.6 t の減少、生ごみが前年度より 8.7 t の減少、不燃ごみが 2.4 t の減少となった。また、資源ごみの回収は 7.1 t の減少となった。
- ・環境美化活動では、衛生自治会と連携し町内一斉清掃を実施した。また、ポイ捨て防止監視パトロールを実施した。
- ・地球温暖化対策の一環として、国が進める「cool choice（賢い選択）」に賛同し、環境学習や省エネ研修会などを開催した。
- ・三軒家小規模水道の電気探査を行い井戸の試掘調査を実施した。(H29 年度繰越事業)
- ・小規模水道組合と「安定して維持運営していく課題等」について意見交換会を行った。
- ・個人設置の合併浄化槽に対する補助金の交付申請はなかった。
- ・リニア中央新幹線による環境への影響を明らかにするため、長野県の大気環境測定車による大気の測定を行った。

#### 4. 特別会計

##### ○簡易水道事業特別会計

- ・災害のH27 繰越事業では、県道梨子沢橋水管橋・町道梨子沢橋水管橋等工事を実施した。
- ・簡易水道統合認可（平成 29 年 3 月 31 日許可、平成 29 年 4 月 1 日統合）
- ・簡易水道事業の経営戦略を策定した。
- ・公営企業会計への移行を進めるため固定資産台帳を作成した。（H30 年までの債務負担）
- ・上下水道審議会が新設手数料及び再開手数料の改正を答申する。（12 月議会で条例改正）
- ・大山低区配水管布設替工事を実施した。（H29 年度繰越事業）

##### ○下水道事業特別会計

- ・下水道事業の経営戦略を策定した。
- ・公営企業会計への移行を進めるため固定資産台帳を作成した。（H29 年までの債務負担）
- ・事業認可変更申請を行った。（許可は平成 29 年度中）
- ・妻籠クリーンセンター爆気攪拌機を更新した。
- ・長寿命化計画に基づく妻籠クリーンセンター制御盤の電気設備更新設計を実施した。

##### ○農業集落排水事業特別会計

- ・下水道事業の経営戦略を策定した。
- ・公営企業会計への移行を進めるため固定資産台帳を作成した。（H29 年までの債務負担）
- ・あららぎ浄化センター爆気攪拌機を更新した。

##### ○浄化槽市町村整備推進事業特別会計

- ・公会計へ移行するための固定資産台帳を作成した。
- ・浄化槽市町村整備推進事業により浄化槽 12 基を整備した。（町整備分 471 基）
- ・個人浄化槽の町管理型への移管は 3 基あった。（町への移管分 248 基）

## 7. 建設環境課所管

### 1. 建設関係

#### (1) 道路関係

##### ① 町道

町道については、実施計画に基づき道路改良等の事業を実施したほか、社会資本整備総合交付金事業を実施した。

また、道路維持補修については、各地域からの要望を中心に緊急性の高いものから順次実施し、可能な限り対応している状況である。

道路維持補修事業	54,343千円	(台帳整備含む)
道路改良事業	22,446千円	
除雪対策事業	22,184千円	
県営工事付帯事業	2,889千円	
橋梁維持補修事業	70,227千円	
28年度事業費計	172,090千円	(明細別紙参照)
28年災害復旧費	13,404千円	(明細別紙参照)
27年度繰越事業	61,941千円	(明細別紙参照)

##### ② 国道

###### 【一般国道19号】

神戸地区視距改良事業調査設計が実施された。

###### 【一般国道256号】

道路改良(漆畑拡幅)、橋梁・舗装補修(妻籠橋)、災害防除交通安全事業等が実施された。

##### ③ 県道

###### 【主要地方道 中津川南木曾線】

道路改築事業(馬籠峠～下り谷)が実施された。

###### 【主要地方道 中津川田立線】

橋梁詳細設計委託(大滝川橋梁部)、交差点詳細設計、地質調査、用地補償、物件補償が実施された。

###### 【主要地方道 飯田南木曾線】

道路防災事業(茶屋上1号)が実施された。

###### 【一般県道 上松南木曾線】

調査設計委託(読書ダム～戸場)が実施された。

###### 【県代行 木曾川右岸道路(町道川向椰野線)】

道路改築事業(川向)が実施された。

#### (2) 砂防・河川・災害関係

##### ① 町単河川改修事業

###### 【準用河川改修】

小吹沢・細畑沢・伊勢小屋沢・アンコ沢・椰野沢・須合沢の支障木伐採及び堆積土除去を実施した。

28年度事業費 2,451千円 (明細別紙参照)

##### ② 直轄砂防事業

###### 【砂防事業】……………本体工事

事業概要 梨子沢第2砂防堰堤改築・渡島蛇抜沢砂防堰堤・  
和合蛇抜沢工事用道路・桜洞

【砂防調査】……………地質調査・測量・詳細設計ほか  
事業概要 桂川第1・地蔵沢第1

③ 県砂防事業

【砂防事業】 岩戸沢（沼田）

(3) 負担金関係等

期成同盟会、団体に対して負担金を支出し、事業促進のため要望活動を行った。

(明細別紙参照)

【国道256号改良促進期成同盟会】

飯田市・阿智村・南木曾町の3市町村で構成し、未改良区間の改良促進を主に積極的に要望活動を行った。

【木曾南部直轄砂防推進協議会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、直轄砂防事業の促進について要望活動・現地調査・砂防研修会等を行った。

【中津川南木曾県際道路改良促進協議会】

中津川市・南木曾町2市町で構成し、岐阜県と結ぶ主要地方道2路線の改良促進を中心に現地調査等を行った。

【主要地方道飯田南木曾線改良促進期成同盟会】

飯田市、南木曾町及び各町内会・各種団体等、民間主導型で同盟会を結成し、改良促進を中心に現地調査等を行った。

【木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、右岸道路の県代行事業着手区間の早期完成と、未着手区間の早期事業化を中心に要望活動・住民啓発活動等を行った。

(4) 町道台帳整備

	28年3月末	29年3月末
道路実延長 (m)	162,980	163,140
改良済延長 (m)	95,388	96,027
舗装済延長 (m)	116,897	117,065
自動車通行不能道延長 (m)	41,085	40,847
橋梁数 (箇所)	212	217
うち永久橋 (箇所)	156	161

(5) 諸申請手続き

① 河川法申請関係	12件
② 町道自営工事申請	3件
③ 町道使用申請	68件
④ 砂防法申請関係	0件
⑤ 急傾斜地法申請関係	0件
⑥ 町道通行制限協議	33件
⑦ 国道・県道通行制限通知	52件

平成28年度建設関係主要事業

道路維持補修事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳		備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
町道補修	町内一円	町道補修69箇所	13,266						13,266	
町道補修(地元施工含む)	町内一円	原材料(生コン1か所・横断溝1か所・舗装補修材等)	437						437	
調査委託	大原線 本谷線	用地測量・土質調査 機能確認調査	2,030						2,031	
土木小規模補修	町内一円 126箇所	ポットホール	2,493						2,493	
新町下線側溝修繕工事	新町	工事側溝布設等 監理	3,144						3,144	
本谷線防災(落石対策)工事 (自然災害防止事業)	本谷	工事落石防止・吹付 監理	6,383			6,100			283	
新町町裏線舗装修繕工事 (電源立地地域対策交付金事業)	新町	工事L=453.5m 監理	9,210		4,500	4,600			110	
神明線道路修繕工事	大妻籠	工事L=43.0m 監理	1,738						1,738	
下山線舗装修繕工事 (過疎・ソフト)	与川	工事L=534.0m	4,000			4,000				H29～繰越 11,000千円
神戸線舗装修繕工事 (過疎・ソフト)	神戸	工事L=212.0m 監理	6,531			6,500			31	
道路愛護作業補助金	町内一円 53地区	道路愛護作業	969						969	
その他		待避所設置用地購入	27						27	
合計			50,228		4,500	21,200			24,529	

道路橋梁一般事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
道路台帳整備事業 (過疎・ソフト)	町内一円	道路台帳整備・補正 委託料	4,115		2,400			1,715	
合計			4,115		2,400			1,715	

道路新設改良事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
上の原線改良工事(辺地)	上の原	工事・測量 用地購入一式	8,809		8,700			109	H29～繰越 12,579千円
与川線改良工事(辺地)	与川	工事・分担金・ 用地・測量一式	13,637		13,600			37	H29～繰越 26,472千円
合計			22,446		22,300			146	

除雪対策事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳	備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
融雪剤・砂配布業務	町内一円		618					618	
町道除雪作業賃金		与川3区 下り谷 橋場 本谷	159					159	
凍結防止剤等購入代	町内一円 213箇所	塩化カルシウム 25kg 680袋	950					950	
町道雪害支障木伐採など	町内一円 7箇所	支障木伐採・修繕	1,824					1,824	
町道除雪業務重機使用料	町内一円 163路線	町内業者10社他委託 重機使用料	18,540	1,588				16,952	社会資本整備 備交付金
町道滑り止め用砂購入代	町内一円 63箇所	砂配布	93					93	
合計			22,184	1,588				20,596	

※路線数は、委託契約業者ごとの契約路線数の合計数。(1路線で雪寒路線、通常路線ある場合は2路線として計上、同一路線を複数事業者契約の場合も2路線で計上。)

県営工事付帯事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳	備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
直轄砂防関連事業 (渡島蛇抜け沢)	渡島	水路整備・横断溝設置・グレーチング設置	906					906	
その他 国県関連事業	大原苗圃他	残土処理場等修繕	1,983					1,983	
合計			2,889					2,889	



橋梁維持経費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳	備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
橋梁維持修繕	むくり沢橋(富貴畑線) 前沢橋(小木戸道) 島の平橋(島の平中線)	修繕工事	694					694	
橋梁点検事業	道路橋74橋	定期点検	22,161	13,650		8,000		511	社会資本整備 交付金
橋梁補修事業	桃介橋 (過疎・ソフト)	修繕計画検討	5,800			5,700		100	
	新山橋・夏焼橋 ・明智橋	設計調査 一式	9,971						社会資本整備 交付金 H29へ繰越 27,419千円
	尾又橋	工事 一式	14,123						
	三留野大橋	工事 一式	4,378			15,100		267	
	前の畑橋	工事 一式	4,900						
くちなし沢1号橋	工事 一式	8,200							
合計			70,227	39,855		28,800		1,572	

河川整備事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳	備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
小吹沢・細畑沢・伊勢小屋沢・アノコ沢 他 河川環境整備	左記のとおり	支障木伐採、河川整備	2,451					2,451	H29へ繰越 1,160千円
合計			2,451					2,451	

災害復旧事業（現年災害 町単）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路災害復旧事業（8月3日豪雨）								
道路災害復旧修繕工事	三留野3か所 妻籠1か所	路肩修繕 陥没修繕	1,565				1,566	
道路災害復旧事業（9月23日豪雨）								
道路災害復旧修繕工事	与川2か所 三留野1か所 妻籠1か所 蘭1か所	路肩修繕 陥没修繕 風倒木撤去	3,686				3,686	
消耗品購入（注意喚起など）		カラーコーン・ポール バリケード など	97				97	
道路災害復旧事業（9月29日豪雨）								
道路災害復旧修繕工事	三留野2か所	路肩修繕 陥没修繕	691				691	
合計			6,039				6,040	

災害復旧事業（過年度災害 町単）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
道路災害復旧事業								
梨子沢工事安全協議会経費		ワイヤーセンサー 交通整理員 散水業務 敷き鉄板リース・修繕	7,365				7,365	H29.1月 ～3月分
合計			7,365				7,365	

道路維持補修事業（平成27年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳	備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
町道補修	町内3所	側溝修繕 マンホール嵩上げ	1,092					1,092	
町道舗装補修設計に伴う FWD調査	本谷線	土質試験	832					832	
合計			1,924					1,924	

※FWD調査とは、道路に走行車両に近い荷重を加えて、舗装の路面状況を確認する調査です。路面のひび割れの有無やわたちの深さを測定し、解析結果からどのような補修工法が良いかを選定します。

道路新設改良事業（平成27年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳	備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
額付環状線道路改良工事 (辺地)	上段	工事 L=100.8m 工事・監理・復元測量 測量審査	21,547			19,000		2,547	
上の原線改良工事 (辺地)	上の原	工事 L=220.0m 測量・測量設計	3,470			2,800		670	
合計			25,017			21,800		3,217	

県営工事付帯事業（国県関連事業）経費（平成27年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
蛇抜沢流路整備	渡島	水路整備	173					173	
上の原線待避所設置に伴う舗装工事	上の原	舗装工事	302					302	
合計			475					475	

橋梁維持経費（平成27年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
大水上跨線橋応急修繕工事	大水上跨線	工事 監理 一式	1,243					1,243	
橋梁補強事業（過疎）	くちなし沢2号橋 くちなし沢3号橋	工事 監理 一式	17,110	5,265		11,500		345	社会資本整備 交付金
合計			18,353	5,265		11,500		1,588	

河川整備事業（平成27年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源

河川整備事業	蛇抜沢	河川環境整備	194								194	
合計			194								194	

橋梁災害復旧事業（国補過年）（平成27年度からの繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
梨子沢線 橋梁災害復旧工事	梨子沢橋	委託料	H27,28 合計 (57,605) 15,978	(34,788) 14,030		(17,900) 6,300		4,917 ▲4,352	公共土木 施設災害復旧 国庫補助金
合計			15,978	14,030		6,300		▲4,352	

## 同盟会及び協会事業負担金等（土木総務費）

単位：円

負担金名称	金額	事業主体
256号改良促進期成同盟会負担金	200,000	同盟会（事務局 南木曾町）
木曾南部直轄砂防推進協議会負担金	260,600	推進協議会（事務局 大桑村）
河川協会負担金	362,000	河川協会
全国治水砂防協会負担金	40,000	全国治水砂防協会・長野県治水砂防協会
県道路整備期成同盟会負担金	72,500	
中津川南木曾県際道路改良促進協議会負担金	0	同盟会（事務局 中津川市）
飯田南木曾線改良促進期成同盟会負担金	20,000	同盟会（事務局 飯田市）
中津川田立線改良促進期成同盟会補助金	40,000	地元同盟会
長野県地区用地対策連絡協議会負担金	4,000	
木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会	25,000	同盟会（事務局 大桑村）
合計	1,024,100	

## 2. 住 宅 関 係

### (1) 町営住宅管理状況

\* 住宅及び入居者の状況

H29. 3. 31 現在

	管理戸数	年度当初入居戸数	年度中入居戸数	年度中退去戸数	年度末入居戸数	年度末空家戸数	除却予定空家戸数
公営住宅	70	69	4	7	66	4	0
特定公共賃貸住宅	16	16	1	1	16	0	0
地域優良賃貸住宅	4	4			4	0	0
町営単独住宅	24	20	2	3	19	2	3
ユーアイ住宅	36	35	3	3	35	1	0
合 計	150	144	10	14	140	7	3

◎教育委員会管理

教職員住宅	30	28	2	2	28	2	0
-------	----	----	---	---	----	---	---

\* 家賃徴収の状況

	家賃調定額	家賃徴収済額	未徴収額	家賃徴収率
使用料 (公営住宅)	20,924,700円	20,712,500円	212,200円	98.99%
使用料 (駐車場)	457,000円	457,000円	0円	100.00%
財産収入 (教員住宅)	5,222,600円	5,222,600円	0円	100.00%
財産収入 (ユーアイ住宅)	16,213,800円	15,693,400円	520,400円	96.79%
財産収入 (町営住宅)	4,305,300円	4,221,000円	84,300円	98.04%
過年度収入	2,169,060円	206,560円	1,962,500円	9.5%
計	49,292,460円	46,513,060円	2,779,400円	94.36%

※家賃徴収

滞納対策については、家賃だけでなく町税等の滞納も絡んでいるケースが多く他係と連携して取り組んでいる。滞納者とは積極的に折衝し実情の把握に努め、何とか計画的に支払えるように対策を進めている。

※住宅維持補修

平成 28 年度末において、環境住宅係で管理している住宅は 150 戸となっている。その内 60% が築 20 年を経過しており、老朽化に伴う維持補修や住宅環境の向上に対して入居者の要望が高まっている。これらに対応するため軽微な補修も含め 54 件 4,386 千円の維持補修を実施した。公営住宅本町団地雨水排水修繕工事 497 千円を H29 へ繰り越した。

教育委員会で管理している教職員住宅は 22 件 594 千円の維持補修を実施した。

### (2) 住宅資金貸付業務

平成 23 年度から南木曾町への定住の推進を図ることを目的として、南木曾町定住促進住宅資金の貸付を始め、4 件分にあたる 2,000 千円を金融機関に預託した。本年度は貸付の実績がなかった。

(3) 住宅改善の状況

- ・公営住宅改良事業（別紙参照）

中折団地 3 棟 3 戸ユニットバス改修（H27 からの繰越）

深山団地 2 棟 2 戸ユニットバス改修

深山団地 4 棟 6 戸ユニットバス改修（H29 へ繰越）

本町団地 1 棟 3 戸ユニットバス改修（H29 へ繰越）

(4) 住宅の除却（別紙参照）

- ・天白団地 2 棟 10 戸の町営住宅の除却工事を行った。

(5) 諸申請手続き

- ・建築工事関係  
建築工事届 9 件 建築確認申請書 2 件  
建築物除却届 10 件

(6) 木造住宅耐震改修補助事業

- ・耐震診断 1 件 ・耐震改修 0 件

(7) 住宅リフォーム補助事業

住宅関連産業を中心とした町内経済の活性化を図り町民が快適な生活を営むことができるよう、持ち家住宅のリフォーム工事に対して補助を行った。

※30 万円以上の工事に対して、補助対象工事費の 10%、限度額 20 万円。

補助金の 30%相当額を南木曾町商品券で交付

- ・平成 27 年度からの繰越分  
申請件数 2 件  
補助対象工事費 4,942 千円  
補助金額 400 千円  
内商品券額 120 千円
- ・平成 28 年度分  
申請件数 5 件  
補助対象工事費 9,300 千円  
補助金額 805 千円  
内商品券額 243 千円



別紙（事業実績）

平成27年度からの繰越分

事業名	実施箇所	事業量	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
公営住宅改良事業	吾妻 蘭	3棟3戸	ユニットバス改修工事 設計管理業務		1,073				3,895	

平成28年度実施事業

（単位：千円）

事業名	実施箇所	事業量	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
公営住宅改良事業	田立 深山団地 22号・23号	2棟2戸	ユニットバス改修工事 設計管理業務	3,525	938				2,587	
公営住宅改良事業	田立 深山団地 16号～21号	4棟6戸	ユニットバス改修工事 設計管理業務	13,000	3,051				9,949	H29へ繰越
公営住宅改良事業	吾妻 蘭	1棟3戸	ユニットバス改修工事 設計管理業務	5,500	1,530				3,970	H29へ繰越

事業名	実施箇所	事業量	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
住宅除却事業	読書天白	2棟10戸	住宅除却工事	11,939					11,939	

### 3. 環境関係

#### (1) ごみ処理関係

##### ①可燃ごみ

平成28年度の可燃ごみ（町収集分）排出量は457.0tで、前年度より12.6tの減少となった。

木曽クリーンセンターにおける南木曾町のごみ排出量（家庭系・事業系ごみ総量）は531.1tで、前年度より12.2tの減少となった。しかし、町では木曽クリーンセンターの新ごみ処理施設が稼働する平成30年度までに、可燃ごみ量を平成28年度比約60t減量（家庭系・事業系ごみ総量）、木曽郡全体では約846t減量することを目標としており、木曽クリーンセンターと連携してごみの減量・再資源化（3R・2R）への取り組みが必須となっている。引き続きごみの減量と分別意識の向上に努めていきたい。

##### 【可燃ごみ排出量の推移】

（単位 ごみ量：t）

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
町内収集分	507.0	530.1	490.8	469.6	457.0
ごみ排出量（家庭系+事業系）※	587	617.6	629.3	543.3	531.1
ごみ排出量対前年度増減	-13	30.6	11.7	-86.0	-12.2
平成30年度排出目標値	471（家庭系+事業系）				
平成30年度排出目標値達成率	75%	69%	66%	85%	87%

※木曽クリーンセンターにおける家庭系・事業系ごみの総量（町収集分+持ち込み分）

##### ②生ごみ

平成28年度の生ごみ排出量は117.7tで、前年度より8.7tの減少となった。

木曽クリーンセンターと連携して、分別意識の向上に努めていきたい。

##### 【生ごみ排出量の推移】

（単位：t）

種 類	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
生ごみ	136.9	132.2	129.6	126.4	117.7

##### ③不燃ごみ

平成28年度の不燃ごみ排出量は36.7tで、前年度より2.4tの減少となった。

集団回収や再資源化分別収集の排出量も減少しており全体的に排出量が減少したものと思われる。

##### 【不燃ごみ（金物類・ガラス類）収集量の推移】

（単位：t）

種 類	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
金物類	24.0	23.4	17.2	17.5	18.3
ガラス類	25.7	24.7	21.3	21.6	18.4
合 計	49.7	48.1	38.5	39.1	36.7

##### ④資源ごみ

資源びん・ペットボトル・発泡スチロール、蛍光管、プラスチック製容器包装、ダンボール、雑誌・雑がみ、古着類を行政回収で、新聞、アルミ缶、牛乳パック、ビールびん等を小中学校PTA等の集団回収で実施している。

資源集団回収の実績に応じて4団体に「南木曾町資源集団回収事業奨励金」を交付した。

○行政回収

【資源ごみ排出量の推移】

(単位：t)

種 類	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
ダンボール	87.7	80.2	83.4	83.4	78.9
雑誌・雑がみ	—	—	—	24.8	29.2
資源びん	33.6	34.9	35.3	33.5	31.1
ペットボトル	10.3	11.2	11.4	11.2	11.5
発泡スチロール	2.9	2.8	3.1	3.0	2.8
プラスチック製容器包装	30.1	32.2	29.7	32.0	29.6
古着・古布	—	—	6.0	9.9	7.6
合 計	164.6	161.3	168.9	197.8	190.7

○資源集団回収

実施団体：南木曾小PTA・南木曾中PTA・田立子どもと歩む会・ひだまり工房

【集団回収量と奨励金交付額】

(単位 回収量：kg、ビン類：本、交付額：円)

種 類	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		
	回収量	奨励金 交付額	回収量	奨励金 交付額	回収量	奨励金 交付額	
紙 類	新聞	99,460	298,380	96,120	288,360	88,000	264,000
	雑誌類	75,690	302,760	73,670	294,680	69,490	277,960
	ダンボール	22,280	66,840	21,420	64,260	21,870	65,610
牛乳パック	1,410	4,230	1,760	5,280	1,550	4,650	
アルミ缶	4,460	13,380	4,844	14,532	4,804	14,412	
ビン類(本)	2,455	489	2,596	517	1,912	381	
合 計		686,079		667,629		627,013	

⑤南木曾町資源ごみストックヤードについて

資源ごみ(資源びん、ペットボトル、発泡スチロール、蛍光管、ダンボール、雑誌・雑がみ等)の受け入れを、毎週水・土曜日の午前8時30分から12時まで業務委託により実施している。

平成26年度から布団の受入れ(有料(130円/10kg H27.10.1料金改定))を開始し、受入件数が年々増加している。

・平成28年度布団受入実績 150件 5,979kg(前年度比+3件 △541kg)

(2) 環境美化関係

南木曾町美しいまちづくり条例の規定に基づく環境美化の日に、南木曾町衛生自治会が中心となり町内一斉清掃を実施した。

商工会等による地域ボランティア活動で、中山道等のごみ拾いが実施された。

①南木曾町衛生自治会

【平成28年度活動状況】

活 動	回数等	場 所	内 容
総会	1回	南木曾会館	4月15日 組織の見直しにより一本化
役員会	4回	役場	4月13日、8月19日、2月4日、3月30日
町内一斉清掃	2回	町内	4月24日(可燃ごみ 270kg 不燃ごみ 175kg) 9月25日(可燃ごみ 140kg 不燃ごみ 165kg)
委員研修	1回	役場	9月16日「家庭の簡単省エネ研修会」(17名出席)
町の事業への協力	随時	町内	環境衛生事業への協力、容器包装廃棄物(資源びん・ペットボトル・発泡スチロール等)の分別収集の推進協力等

②ポイ捨て防止監視パトロール事業

「ポイ捨て防止監視パトロール事業」として、前期、後期で延べ8名を雇用し、国道19号・256号のパーキングを中心とした不法投棄防止啓発活動とごみ拾いを実施した。

依然として不法投棄ごみは多く、最近では汚物の投棄も目立っている。関係機関等への協力を求めながら不法投棄防止の啓発を図る必要がある。

【ポイ捨て監視パトロールごみ回収状況】

(単位:個)

回収品目	平成26年度	平成27年度	平成28年度
缶類	3,381	5,036	4,563
びん類	301	350	291
ペットボトル	2,927	3,933	3,758
可燃ごみ	149	234	257

※可燃ごみは町指定の可燃ごみ指定袋(50L)での回収数量

【ポイ捨て監視パトロール出動日数・延人数・延時間】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
出動日数	103日	204日	199日
延人数	202人	420人	397人
延時間	606H	1,260H	1,191H

③不法投棄防止関係

町が加入する木曾地域廃棄物不法投棄防止対策協議会による、「道の駅大桑」でのポイ捨て防止啓発活動に参加した。

また、木曾地域廃棄物不法投棄防止対策協議会との合同で、廃棄物不法投棄防止パトロールを実施した。

(3) し尿・火葬関係

①し尿関係

【し尿排出量・処理量等】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
汲取り量	863KL	835KL	799KL
汲取り手数料	9,477千円	9,187千円	8,794千円
浄化槽汚泥量	2,430KL	2,296KL	2,253KL
浄化槽清掃手数料	26,266千円	25,032千円	24,447千円

②火葬関係(緑聖苑)

【火葬場使用件数等】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
火葬場使用件数	37件	33件	41件
火葬場使用料	540千円	492千円	620千円
霊柩車使用件数	30件	29件	34件
霊柩車使用料	770千円	775千円	930千円

(4) 墓地の許可関係 (届け出数)

①墓地	経営許可：0件	廃止許可：8件	改葬許可：53件
②納骨堂	経営許可：0件	廃止許可：0件	

(5) 霊園分譲関係 (神戸霊園)

未分譲区画	1区画 (28年度分譲実績0件)
返還	1区画
年度末未分譲区画	2区画

(6) 飼犬登録関係

【飼犬登録数と狂犬病予防注射実施状況】

年度当初 畜犬登録数	369頭	年度内注射済頭数 (前住地接種含む) ※1	356頭
死亡等抹消頭数	40頭	未接種頭数※2	14頭
新規登録数	15頭	新規登録手数料 (@3,000×15頭)	45,000円
転入登録数	2頭	注射済証交付手数料 (@550×355頭)	195,250円
年度末 畜犬登録数	346頭	鑑札再交付手数料 (@1,600×2頭)	3,200円
		計	243,450円

※1 注射済頭数内訳 集合春：278頭、集合秋：35頭、訪問：8頭、来院：34頭、転入：1頭

※2 未接種頭数内訳 新規：3頭、老病等：1頭、不詳：10頭

(7) 再生可能エネルギー関係

地域資源を生かした自然エネルギーの普及啓発活動として、自然エネルギー木曽地域協議会主催の事業「再生可能エネルギーシンポジウムin木曽2016」(12月3日木曽町木曽福島会館)へ参加した。

(8) 地球温暖化対策関係事業

国が進める地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (賢い選択)」に賛同し、省エネや行動など温暖化対策に資する選択を一人ひとりができることから取り組んでもらうことを目的に、長野県環境保全協会へ事業を委託して環境学習、省エネ講習会等の開催、パンフレットの配布による普及啓発を実施した。

【環境学習等の実施状況】

事業名	実施日	参加者	内容
家庭の省エネ研修会	9月16日	衛生自治会委員 17名 町内電気・ガス等事業者 2名	県環境エネルギー課による長野県環境エネルギー戦略の取り組みについて説明。環境保全協会地球温暖化対策支援アドバイザーによる地球温暖化の現状及び家庭の簡単省エネ術について研修。
ふれあい福祉まつり 地球温暖化対策展示	10月30日	来場者	パネル展示等による温暖化対策の啓発及び省エネ実践アンケートの実施

ミニ・デイサービス 家庭の省エネ研修会	11月14日	三留野地区利用者	32名	地球温暖化の影響や家庭の簡単省エネ術について研修及び実践アンケートの実施。
	11月17日	北部地区利用者	15名	
	11月18日	与川地区利用者	3名	
	11月21日	妻籠地区利用者	23名	
	11月25日	田立地区利用者	23名	
	11月28日	蘭・広瀬地区	20名	
環境学習	12月21日	南木曾中学校3年生	35名	デジタル地球儀「触れる地球」を活用し、地球温暖化による地球環境の変化等について学習。家庭の簡単省エネ術について説明。
		南木曾中学校1・2年生	20名	
		放課後子ども教室	18名	

(9) リニア関係

リニア中央新幹線工事による環境への影響を明らかにするため、工事開始前の周辺環境の現況について大気環境測定車による大気測定を実施した。

【長野県大気環境測定車「あおぞらVI号」大気観測の実施状況】

測定期間	実施地区	測定場所
5月24日～6月22日 (30日間)	蘭地区 (尾越)	旧木曾路館前

#### 4. 上下水道関係事業

##### (1) 簡易給水施設関係

###### ①簡易給水施設整備助成

(一般：事業費の90%)

(単位：円)

	水道組合名	補助内容	補助金額
1	大高取水道	配水管漏水修理	126,000
	大高取水道	排水管補修	301,000
2	柿平水道	ゲートハンドル修理	16,000
3	夏焼水道	取水施設仮復旧	81,000
4	柿平水道	空気弁取替	38,000
5	胡桃田水道	薬注ポンプ修繕	92,000
6	大妻籠上の平水道	薬注ポンプ修繕	92,000
合 計			746,000

(災害復旧事業：事業費の100%)

(単位：円)

	水道組合名	補助内容	補助金額
1	向田水道	水源緊急修繕	39,096
2	向田水道	水道水源応急復旧	449,064
合 計			488,160

###### ②簡易給水施設水質検査

町内19ヶ所の地区水道施設の水質検査を年2回実施し、結果により指導を行った。

※1回分(133,380円)については町が負担を行っている。

検査機関 (財) 中部公衆医学研究所

\*小規模水道 人口・戸数一覧表

(平成28年3月31日現在)

(小規模水道：簡易給水施設、飲料水供給施設の総称)

No.	水道名	種別	地区	住民リスト		水源	
				戸数	人口	名称等	種別
1	向田水道	簡易給水施設	与川一区	7	9	ささら沢	表流水
2	柿平水道	飲料水供給施設	与川一区	14	49	干沢(ひざわ)	表流水
3	南野水道	簡易給水施設	与川三区	5	21		表流水
4	小川野平水道	簡易給水施設	与川三区	8	20	カツラ洞	表流水
5	胡桃田水道	飲料水供給施設	上の原・駒三区	26	55	沼洞	表流水
6	坂本平水道	簡易給水施設	与川五区	6	25	久保洞	湧水
7	学校平水道	簡易給水施設	与川五区	4	10	大沢の支流	湧水
8	川合平水道	簡易給水施設	与川四区	11	24	ナシノキ沢	表流水
9	十二兼水道(上)	飲料水供給施設	十二兼	13	36		湧水
10	十二兼水道(下)	飲料水供給施設	十二兼	14	32	熊ノ沢	表流水
11	前の畑水道	簡易給水施設	岩倉	6	26	新山沢	湧水
12	金知屋水道	簡易給水施設	金知屋	5	15	日陰洞	表流水
13	上の原下の平水道	簡易給水施設	上の原	12	27	倉洞	湧水
14	上の原下6戸水道	簡易給水施設	上の原	6	17	白鳥沢	湧水

15	大妻籠上の平水道	簡易給水施設	大妻籠	6	13	井戸沢	表流水
16	大高取水道	簡易給水施設	上在郷	5	14	大明神沢	表流水
17	三軒屋水道	簡易給水施設	上在郷	5	13	水上沢	表流水
18	夏焼水道	簡易給水施設	富貴畑	3	6	夏焼(大土地)沢の支流	表流水
19	富貴畑水道	簡易給水施設	富貴畑	1	1	カンツ洞	表流水
	合 計	19		158	413		

※個人水道(31戸・76名)

(2) 下水処理関係

合併処理浄化槽設置補助事業については、平成28年度は事業実施希望者が無かったため、設置実績は0基であった。

① 合併処理浄化槽設置整備補助実績内訳 (単位：千円)

補助金額	左記の財源内訳			備 考
	国庫支出金	県支出金	一般財源	
0	0	0	0	設置補助金

② 人槽別設置補助金額 (単位：円)

人 槽 の 区 分	補 助 金 額
5人槽	332,000
6～7人槽	414,000
8～10人槽	548,000
11～20人槽	939,000
21人槽以上	1,472,000

③ 排水設備改造資金関係

◎貸付限度 … 1世帯1件とし、100万円以内で10万円単位

◎償還期間 … 5年以内

・金融機関預託額  
 八十二銀行南木曾支店 1,000千円  
 J A木曾南木曾支所 2,000千円

・貸付実績  
 (新規分) なし  
 (継続分) 八十二銀行南木曾支店 1件  
 J A木曾南木曾支所 1件

・年間利子補給額 2件 33,057円